

就労支援フォーラムNIPPON特別企画
施設外就労「M.I.Eモデル」フォーラム
～Mie Inclusive Employment project～



2020.2.16 sun 12:45-16:45
伊賀市文化会館 さまざまホール
(申込締切 2020年2月14日・参加費無料)

2020.2.17 mon 9:30-15:00
株式会社ミルボン ゆめが丘工場
(受付は終了致しました)

就労支援フォーラムNIPPON特別企画
施設外就労「M.I.Eモデル」フォーラム
～Mie Inclusive Employment project～



三重県の伊賀地域では、施設外就労のスキームを活用し、企業と就労支援事業所が連携しながら、障がい者が企業の中で活躍する「インクルーシブな就労」が広がっています。私たちはこの1年、その効果やメリット、施設外就労に取り組むために必要なノウハウなどを検証してきました。

このフォーラムでは、施設外就労「M.I.Eモデル」の実践と検証の報告を行い、障がいのある人たちの多様な働き方を広げ、豊かな生活を実現する「施設外就労活動」を共に考える機会として、多くのみなさまにご参加頂ければ幸いです。

尚、2日目については、連携する企業様のご理解ご協力のもと、実際の施設外就労の現場視察を計画致しました。定員40人と参加人数に限りはありますが、皆様のご参加を関係者一同、心よりお待ちしております。

開催プログラム

1日目 令和2年2月16日(日)	12:45開会 (参加費無料)	16:30 エンディング 施設外就労「M.I.Eモデル」宣言 閉会のあいさつ 松村 浩 (社会福祉法人 維雅幸育会 常務理事)
場 所	伊賀市文化会館 さまざまホール (三重県伊賀市西明寺3240-2)	
12:00	受付開始	16:45 終了予定
12:45	オープニング 主催者あいさつ 今岡 睦之 (社会福祉法人 維雅幸育会 理事長) 来賓あいさつ	2日目 令和2年2月17日(月) 9:30開会 (定員40名) sold out 5,000円)
		場 所 株式会社ミルボン ゆめが丘工場 (三重県伊賀市ゆめが丘7-7-5)
13:00	第1部 報告「施設外就労活動による障がいのある人の働き方」 ①三重県内での施設外就労の実践報告 レポート① 企業と連携した施設外就労① レポート② 企業と連携した施設外就労② レポート③ 施設外就労を活用した農福連携	9:00 受付開始 9:30 主催者あいさつ 松村 浩 (社会福祉法人 維雅幸育会 常務理事) 株式会社ミルボンゆめが丘工場 工場説明 村田 輝夫 (株式会社ミルボン 取締役生産本部長) 社会福祉法人 維雅幸育会「びいはいぶ」 の施設外就労の概要説明 菊田 愛香 (社会福祉法人 維雅幸育会「びいはいぶ」管理者)
13:40	②施設外就労「M.I.Eモデル」検証報告 レポート① 施設外就労活動が生み出すメリット レポート② 企業・雇用の視点から分析する 「M.I.Eモデル」	10:30 工場視察 11:30 意見交換
14:40	③企業における障がいのある人の就労について 講演「つぶれない会社を創る」ための「人づくり」～SDGsの視点から～	12:00 昼食・休憩 13:00 移動 施設外就労活動の現場視察 ルート製薬株式会社 チョーヤ梅酒株式会社 中外医薬生産株式会社 サラヤ株式会社
15:00	休憩	
15:10	第2部 パネルディスカッション 「施設外就労が広げる障がいのある人の多様な働き方とライフデザイン」	15:00 終了予定

第1部 報告「施設外就労活動による障がいのある人の働き方」

① 三重県内での施設外就労の実践報告

レポート①

企業と連携した施設外就労①



社会福祉法人 維雅幸育会
「びいはいぶ」管理者

菊田 愛香

就労継続支援 B 型事業所「びいはいぶ」は、活動の中心を施設外就労に置き、平均月額工賃約7万円、中には10万円を超える高工賃の利用者もおられます。

工賃向上をめざす事業所必見の実践報告です。

レポート②

企業と連携した施設外就労② ～共同運営事例～



社会福祉法人 名張育成会
「レインボークラブ」管理者

多原 智子

ひとつの就労支援事業所では、一歩を踏み出せない施設外就労へのトライ。でも、複数の事業所が協働して取り組むことで実現する共同運営もあります。伊賀で始めた施設外就労の可能性が広がる「共同モデル」の紹介です。

レポート③

施設外就労を活用した農福連携



NPO 法人「えん」
代表理事

小林 弘樹

施設外就労のパートナーは農業分野にもたくさんあります。

農福連携における施設外就労の実践報告と共に、更なる拡充をめざした事業所間協働の「農福連携共同モデル」を具体的に提案します。

② 施設外就労「M.I.E モデル」検証報告

レポート① 施設外就労活動が生み出すメリット ～それぞれの『主体』が輝くために～



埼玉県立大学
保健医療福祉学部 教授

朝日 雅也

レポート② 企業・雇用の視点から分析する 「M.I.E モデル」



横浜市立大学
国際教養学部 教授

影山 摩子弥

企業と就労支援事業所が連携しながら取り組む施設外就労「M.I.E モデル」の効果やメリット、ノウハウ等を、学識経験者の立場で検証頂くと共に、障がいのある人が企業の中で活躍する「インクルーシブな就労」を促進するためのご助言を頂きます。

③ 企業における障がいのある人の就労について



講演

「つぶれない会社を創る」ための
「人づくり」～SDGsの視点から～

株式会社ミルボン
代表取締役社長

佐藤 龍二

株式会社ミルボンは、1999年から国内No.1シェアを保つ美容室専用のヘアケア化粧品メーカーです。2019年から国連で採択された「世界を変えるためのSDGs」に取り組んでおり、更に、障がい者雇用や施設外就労にも積極的な姿勢を示されています。

業界のトップランナーでもある佐藤社長に、成長を続ける会社の経営理念と「人づくり」について語って頂きます。

株式会社ミルボン「経営理念」

美しい生き方、美しい髪は人の心を豊かにします。豊かな心は文化を育みます。

文化を大切にすることは平和をもたらします。

ミルボンはそう信じて事業展開を推進し、業界、ひいては国、地域に貢献します。

第2部 パネルディスカッション

「施設外就労が広げる障がいのある人の“多様な働き方とライフデザイン”」

施設外就労「M.I.E モデル」の実践と検証を通して、障がいのある人たちの多様な働き方を広げ、更には一人ひとりの豊かな生活を実現するための「施設外就労活動」のあり方やスキームの構築を考えます。

また、企業と福祉のパートナーシップや、障がいのある人の新たな雇用推進につながる「インクルーシブ就労率」の提案に繋がる議論をします。



三重県知事

鈴木 英敬



埼玉県立大学
保健医療福祉学部 教授

朝日 雅也



慶應義塾大学商学部 教授

中島 隆信



日本財団公益事業部
国内事業開発チーム
シニアオフィサー

竹村 利道



社会福祉法人維雅幸育会
ふっくりあモオンマール
統括管理者

奥西 利江

はたらく障害者サポートプロジェクト

日本財団の新しい就労支援の取り組みとして 2015 年 4月からスタートした「はたらく NIPPON !計画」は、新たに「はたらく障害者サポートプロジェクト」として次のステップへ進みます。いま絶対に乗り越えなければならない課題と、それらに対する出口として具体的な解答やビジョンを示し、着実に実行することによって、障害のある人の「はたらく」を全力で応援します。



就労支援フォーラムNIPPON特別企画 施設外就労「M.I.Eモデル」フォーラム ～Mie Inclusive Employment project～



日時 2020年 2月16日(日) 12:45-16:45 (申込締切 2020年2月14日(金)・無料)
2月17日(月) 9:30-15:00 (受付は終了致しました)

会場 1日目 伊賀市文化会館 さまざまホール
(三重県伊賀市西明寺 3240-2)
2日目 株式会社ミルボン ゆめが丘工場
(三重県伊賀市ゆめが丘 7-7-5)

対象 全国の障害者就労支援事業所、企業
障がいのある方・家族、そのほか障がい者就労支援に関心のある方

参加費 1日目 フォーラム 無料 2日目 工場見学 5,000円
申込期間 (申込締切 2020年2月14日(金)) (申込締切 2020年2月7日(金))

申込方法 リーフレット挟み込みの参加申込書、またはWebサイトから参加申込書 (PDF形式) をダウンロードして、必要事項をご記入の上、下記までFAXまたはメールにてお送り下さい。

◎Webサイト <http://www.uenohimawari.com/>

◎FAX:0595-39-0797 (びいはいぶ 担当:菊田・葛原)

◎E-mail:info@uenohimawari.com



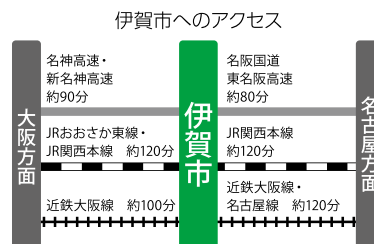
主催 社会福祉法人 維雅幸育会

共催 三重県

後援 伊賀市、名張市、公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会

助成 日本財団

お問い合わせ先 三重県雇用経済部雇用対策課 TEL:059-224-2510 (福島・柴原)
(社福)維雅幸育会「びいはいぶ」 TEL:0595-39-0797 (菊田・葛原)



JR…伊賀上野駅下車⇒伊賀鉄道上野市駅下車⇒バスで約10分
近鉄…伊賀神戸駅下車⇒伊賀鉄道上野市駅下車⇒バスで約10分
お車…名阪国道友生ICより約3分

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION